

令和5年度 学校だより 8・9月号 2023.8.28

南小だより

児童数
302名

—みんなが輝く南（皆美）小—
行田市立南小学校 TEL 554-5555
南小HP <https://gyodaminami.edumap.jp>

学校教育目標

進んで勉強する子〈学ぶ〉
なかよく協力する子〈磨く〉
健康でたくましい子〈鍛える〉

手をうてば ^{こだま} ^{あく} 木魂に明る 夏の月 (松尾芭蕉)

校長 橘 明良

「車輪の下」や「少年の日の思い出」で有名なドイツの作家、ヘルマン・ヘッセの作品の一つに、「青春は美(うる)わし」という短編があります。その中で、主人公の青年がこんなことを言います。「休暇といえは、いつだって前半の方が長いものである」…… 暑い暑い夏休みを過ごしなが、久しぶりに思い出しました。皆さんにとっては、どんな5週間だったでしょうか。

さて、今日から2学期が始まります。まずは、夏休み中に大きな事故もなく、元気に今日の始業式を迎えられたことに心より感謝申し上げます。また、夏休み中も行田中と合同の家庭教育学級や5年生の林間学校、PTAの奉仕作業や校外見回りなど、いろいろとご協力いただき、ありがとうございました。2学期は、6年生の修学旅行、3.4.5年生の社会科見学、1.2年生の遠足と、どの学年も校外に出かける行事が控えています。1学期の6年生の社会科見学のときは、久しぶりにバスレクが復活し大いに盛り上がり、こういう雰囲気は本当に久しぶりだとバスガイドさんもおっしゃっていました。過去3年間と比べれば、条件や制約は格段に減りましたが、それでも注意すべきところはしっかり注意して、有意義な行事となるよう取り組んでまいります。

冒頭で紹介した文豪ヘッセは、こうも説いています。「夏だけではなく、青春の逃げ足もまた速い」。子どもたちにとっては今の学年でのかけがえのない1年間。特に6年生にとっては小学校生活最後の大切な1年間。あっと言う間に過ぎていく時間の中、コロナ禍の影響についてもまだまだ頭に残しつつ、何ができるか、何を残せるかを熟考していかなければならないと、改めて気持ちを引き締める2学期のスタートです。



赤城林間学校（5年） 7月23日（日）から1泊2日で、国立赤城青少年交流の家で林間学校を行いました。豊かな自然の中で、登山活動、キャンプファイヤー等の体験学習を行いました。集団生活でのルール、マナーを守って楽しく活動できました。これらの体験を、今後の生活に役立てて欲しいと思います。



登山活動



小沼での昼食



キャンプファイヤー



ゲームで交流



朝のつどい



グリーンアドベンチャー

PTA奉仕作業（8月19日・土）

校地内の環境整備のため、保護者の皆様に協力いただき6年生児童と共に除草作業を行いました。当日は、暑い中での作業となりましたが、おかげさまで学校内がとてもきれいになりました。ご協力ありがとうございました。



8・9月分の学費口座振替について

9月11日（月）は学費口座引き落とし日です。ご準備をよろしくお願いたします。

28	月	第2学期始業式
29	火	3時間
		8・9月予定
30	水	給食開始 児童引渡し訓練
31	木	
1	金	避難訓練
2	土	
3	日	
4	月	委員会活動9月 わくわくクラブ④
5	火	
6	水	環境フォーラム(5年) がん教育(6年)
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	学費口座振替日
12	火	
13	水	読み聞かせ(1・2年) 食育紙芝居(6年)
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	
20	水	
21	木	遠足(1・2年)
22	金	社会科見学(3年)
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	
26	火	
27	水	社会科見学(5年)
28	木	
29	金	校外学習(4年)
30	土	